

ぎがし 月報

加古川市議会事務局

平成23年(2011年)1月7日 No.459

平成22年第5回市議会(定例会)が開催されました

第5回市議会(定例会)は、11月29日から12月10日までの12日間の日程で行われました。会期中「平成22年度一般会計補正予算」「市税条例の一部を改正する条例を定めること」など16件の市長提出議案について審議され、すべて原案のとおり可決されました。一般質問は11月30日と12月1日の2日間で12人の議員が行いました。

議決結果 補正予算

議案番号	議案名	議決結果
議案第85号	平成22年度加古川市一般会計補正予算(第2回)	原案可決(賛成多数) 平成22年12月10日
議案第86号	平成22年度加古川市病院事業会計補正予算(第2回)	原案可決(賛成多数) 平成22年12月10日

条例・単行など

議案番号	議案名	議決結果
議案第87号	加古川市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	原案可決(賛成多数) 平成22年11月30日
議案第88号	加古川市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めること	原案可決(賛成多数) 平成22年11月30日
議案第89号	加古川市教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	原案可決(賛成多数) 平成22年11月30日
議案第90号	加古川市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を定めること	原案可決(賛成多数) 平成22年11月30日
議案第91号	加古川市市税条例の一部を改正する条例を定めること	原案可決(全会一致) 平成22年12月10日
議案第92号	加古川市消防手数料条例の一部を改正する条例を定めること	原案可決(全会一致) 平成22年12月10日
議案第93号	市道路線認定のこと	原案可決(全会一致) 平成22年12月10日
議案第94号	市道路線廃止のこと	原案可決(全会一致) 平成22年12月10日
議案第95号	土地処分のこと	原案可決(全会一致) 平成22年12月10日

議案第96号	地方独立行政法人加古川市民病院機構に承継させる権利を定めること	原案可決（賛成多数） 平成22年12月10日
議案第97号	地方独立行政法人加古川市民病院機構定款の一部を変更すること	原案可決（賛成多数） 平成22年12月10日
議案第98号	地方財政法第33条の5の7第1項の規定に基づく地方債の許可の申請について	原案可決（賛成多数） 平成22年12月10日
議案第99号	加古川市クリーンセンター解体撤去工事請負変更契約締結のこと	原案可決（全会一致） 平成22年12月10日

人 事

議案番号	議 案 名	議決結果
議案第100号	加古川市固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求めること（志方紀久）	原案同意（全会一致） 平成22年12月10日

意見書案

意見書案番号	件 名	議決結果
意見書案第7号	子どもの健やかな育ちを保障する「認可保育制度」拡充を求める意見書	否 決（賛成少数） 平成22年12月10日

一 般 質 問

11月30日及び12月1日に行われた一般質問では、12人の議員が質問に立ち、担当の各部長等が答弁しました。各議員の質問項目は次のとおりです。（※質問者の順に掲載しています）

○吉野晴雄（新政会）

- 1 市民の安全・安定の確保について
- 2 南部地域環境保全対策について
- 3 別府駅周辺整備について

○三島俊之（公明党議員団）

- 1 「加古川養護学校の整備と特別支援教育」について
- 2 「特別支援教育を『インクルーシブ教育』への制度化」について
- 3 「公共交通空白地等における生活交通」について
- 4 「空き家等の適正管理」について
- 5 「LED照明の普及促進で温室効果ガス排出量削減」について

○木谷万里（新政会）

- 1 地域の絆作りについて
- 2 公民館が『地域コミュニティの拠点』として機能することについて

○渡辺昭良（市民クラブ）

- 1 入札契約制度について
- 2 加古川市卸売市場の活性化について
- 3 介護保険制度について
- 4 住みよいまちづくりとするために

○松本裕一（新政会）

- 1 市内小中学校の卒業式について

○高木英里（日本共産党議員団）

- 1 国民健康保険料の一世帯一万円の引き下げについて
- 2 中学校給食の実現について
- 3 安心して子育てできる社会にするにはについて

○末澤正臣（無党派）

- 1 農業政策の行方について
- 2 地産地消と学校給食について
- 3 『都市計画マスタープラン』について
- 4 『生活排水処理』について
- 5 東播磨南北道路の供用に向けての交通安全対策と、道路環境の整備について
- 6 田園まちづくり制度について

○掘井健智（市民クラブ）

- 1 行財政改革の推進について
- 2 教育行政について

○井上津奈夫（日本共産党議員団）

- 1 神戸製鋼所及び関西熱化学による大気汚染問題について
- 2 加古川再開発ビルと損失補償契約について

○隈元悦子（公明党議員団）

- 1 選挙管理委員会の更なる取組みについて
- 2 うつ病対策について
- 3 脳脊髄液減少症の市民への周知と対応について
- 4 ホームレスの自立支援対策について

○森田俊和（新政会）

- 1 不登校対策について

○岸本建樹（日本共産党議員団）

- 1 環太平洋戦略的経済連携協定、通称（TPP）が及ぼす本市への影響について
- 2 加古川市民病院の独立行政法人化と統合再編について
- 3 地域主権改革に伴う補助金の一括交付金化について

常任委員会、特別委員会が開催されました

11月29日（月）に総務教育常任委員会が、12月2日（木）には3つの常任委員会が、12月3日（金）及び12月16日（木）には特別委員会が開催され、本会議における各委員会への付託案件審査、所管事務に関する調査、陳情の審査が行われました。そのうち、付託案件審査を除く内容は次のとおりです。

■総務教育常任委員会

報告事項

◇平成22年分確定申告会場について

[税務部]

◇平成21年度「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告」について

[教育委員会]

陳情審査

◇陳情第13号 兵庫県教育委員会に対して「高校普通科の通学区・加印学区を拡大しないことを求める意見書」の提出を求める陳情 【不採択】

■建設経済常任委員会

報告事項

◇第23期竜王戦第4局の開催結果について 〔地域振興部〕
 ◇第60期王将戦第4局の開催について 〔 〃 〕
 ◇加古川市住生活基本計画（案）に係るパブリックコメントの実施について 〔建設部〕
 ◇加古川市都市計画マスタープラン改訂素案の策定に係る公聴会の開催について 〔都市計画部〕
 ◇建築基準法に基づく中間検査対象建築物の拡大について 〔 〃 〕
 ◇「加古川市老朽危険家屋対策等検討会」の設置及び検討状況について 〔 〃 〕
 ◇三木鉄道廃止後の経過と今後の予定について 〔 〃 〕

質問事項

◇公設地方卸売市場の視察の内容と報告について 〔地域振興部〕

■福祉環境常任委員会

報告事項

◇第29回環境対策連絡会について 〔環境部〕
 ◇第2次加古川市環境基本計画策定に係るパブリックコメントの実施について 〔 〃 〕
 ◇加古川市地域福祉計画の策定に係るパブリックコメントの実施について 〔福祉部〕

■市民病院統合・再編調査特別委員会

調査事項

◇地方独立行政法人加古川市民病院機構中期計画（案）等について 〔秘書室〕
 ◇地域医療機関との連携について 〔 〃 〕

協議事項

◇今後の委員会の日程について
 ◇次回委員会について

常任委員会 行政視察報告

市議会の各常任委員会及び議会運営委員会では、他都市等における先進的な取り組み内容について調査研究することを目的として、先進地の行政視察を行っています。

今月号では、建設経済常任委員会の行政視察報告書を、要約のうえ掲載します。

建設経済常任委員会 （平成22年11月8日～10日）

報告者 委員長 田中 隆男

＜視察先及び内容・所感＞

①鹿児島市 「遊休農地（耕作放棄地含む）対策及び担い手育成について」

事業の概要

鹿児島市では、農業従事者の高齢化や担い手不足が進み、遊休農地も増加している。こうした中、就農希望者や都市部住民へ農地の貸借促進を図り、遊休農地の解消をめざすため、平成21年4月から市のホームページで「遊休農地バンク制度」を開設し、遊休農地の情報提

供を開始した。この制度は市の広報紙、リーフレットのほか新聞への掲載により周知を図っているが、開設から6カ月が経過した時点で登録件数は43件である。今後は、登録農地を増やすため、農地提供希望者と利用登録者の掘り起こしを図るとともに、農業後継者育成対策として、鹿児島市農業青年クラブへの活動助成や新規就農希望者へ相談所の開設を進めることとしている。

所 感

遊休農地バンク制度は、土地形状や農地の状態と利用者ニーズが合致しないことも多く、さらに運用面では農業委員会との連携、機能強化も必要と思われる。一方、農業後継者育成については一定の成果が見られるようである。全体的にまだまだ手探り状態と見受けられるが、本市における遊休農地解消策としても参考となる。今後の動向に注目したい。

②鳥栖市 「観光推進の取り組みについて」

事業の概要

鳥栖市には、今春の九州新幹線全線開通に伴い「新鳥栖駅」が開業する。関西や中国地方から、観光客の増加が期待される。一方、博多から熊本・鹿児島に至る新幹線沿線の縦軸に流れる傾向が懸念されることから、平成22年8月26日に長崎、佐賀、福岡、大分の北部九州4県の計86団体が、「新鳥栖駅広域観光ネットワーク連絡会」を設立し、今後は県の枠を超えた広域的な横軸で連携し、誘客を図ることとなった。さらには、鳥栖市単独でふるさと雇用再生基金を活用した観光案内施設の整備を進める予定である。

所 感

鳥栖市は九州を縦横に走る高速道路が交わる交通の要衝であり、企業集積、物流拠点としての整備が進んでいるが、その反面、有名な観光地がなく、利便性の良さから単なる通過点となっているのが現状であった。これを食い止めるため、平成16年にはアウトレットモールを誘致するなど誘客策を打ち出している。九州新幹線の全線開通をさらなる契機と捉え、近隣市町との広域観光連携など、今後の発展に注目したい。

③北九州市 「コミュニティバスについて」

事業の概要

北九州市では、高齢者など住民の日常生活や外出を支援する生活交通を確保するため、公共交通空白地域等を対象に、地域の交通事業者がマイクロバスやジャンボタクシーを運行する「おでかけ交通事業」を実施しており、市は費用の一部を助成している。しかし、運行している地域の大半において、利用者が伸び悩むなど収支の面で厳しい状況であり、利用者の拡大が課題となっている。今後、おでかけ交通を実施している地域においては、助成制度の活用や利用者拡大について市民にPRを行い、継続的な運行を確保していくこととしている。また、新たに路線導入しようとする地域では、試験運行で赤字が出た場合、市がその一部を補填することで、参入事業者のハードルを下げ、導入の推進を図ることとしている。



▲北九州市の担当課から説明を受ける

所 感

この事業は、地域住民が自らの交通手段を確保する観点から、採算性の確保を前提として、事業者と行政が連携・調整しながら運営し、通勤・通学者よりも高齢者に主眼を置いていることが本市と異なる点である。利用者の伸び悩みが課題とのことだが、行政のコスト削減には有効であり、新たな運営方法として大いに参考となった。

12月10日 議会運営委員会が開催されました

■議会運営委員会

協議事項

- ◇意見書（案）の取り扱いについて
- ◇平成23年第1回市議会（定例会）の会期日程について
会期は平成23年2月25日（金）から3月24日（木）までの28日間を予定しています。
詳しい日程（案）はホームページでご覧いただけます。また次号でもお知らせします。
- ◇委員会記録の公開について
- ◇外郭団体理事の選出について
- ◇行政視察について

議会のうごき

— 1月の行事予定 —

日(曜日)	行事名
21日(金)	常任委員会（総務教育・建設経済・福祉環境）9時30分から 議会運営委員会
24日(月)	市民病院統合・再編調査特別委員会 9時30分から

— 本会議及び委員会はどこでも傍聴できます —

傍聴をご希望の方は、開催日当日に議会事務局へお越しく下さい。

ただし、日程等は変更される場合がありますので、傍聴される場合は、あらかじめ議会事務局までお問い合わせください。
議会事務局総務課（電話：079-427-9303）

— 「会議録検索システム」に常任委員会・特別委員会の記録を追加しました —

従来から掲載しています本会議及び議員協議会に加え、平成22年12月から新たに常任委員会と特別委員会の会議録がご覧いただけるようになりました。

[現在ご覧いただける会議録]

- ◇本会議及び議員協議会（平成13年3月から平成22年9月まで）
- ◇常任委員会及び特別委員会
（平成22年8月から平成22年10月まで）



◎市議会 会議録検索システムのURL

<http://www.kensakusystem.jp/Kakogawa/index.html>

市のホームページからもアクセスできます。

なお、冊子型の会議録は、市役所内の行政資料室（消防庁舎2階）や各図書館でご覧いただけます。

<発行> 加古川市議会事務局 議事調査課
〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000番地
電話：079-427-9304 FAX：079-424-9043
E-mail:gikai_giji@city.kakogawa.hyogo.jp
※ご意見などがございましたら、議会事務局までお寄せください。